
日本人口学会

第 53 回大会プログラム

期日：2001年6月1日(金)・2日(土)
場所：九州共立大学(深耕館・自由ヶ丘会館)
〒807-8585
北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8
TEL.FAX：093-693-3013(ダイヤルイン)
TEL.：093-693-3302(大会当日のみ)

開催校：九州共立大学

日本人口学会会長 嵯峨座 晴夫

第53回大会運営委員長 杉野 元亮

大会次第

会場：九州共立大学（深耕館および自由ヶ丘会館）

第1日 2001年6月1日（金）

- 8：30～ 受付開始 (深耕館2階)
- 9：00～12：30 共通論題A (深耕館S210)
- 「補充移民：それは人口減少と高齢化の対策になりうるか？」
- テーマセッション(1)：「出生力低下の形式人口学」 (深耕館S206)
- 自由論題報告〔第1部会〕 (深耕館S209)
- 自由論題報告〔第2部会〕 (深耕館S204)
- 12：30～13：30 昼休み・理事会 (自由ヶ丘会館3F)
- 13：30～14：00 会長講演 (自由ヶ丘会館4F)
- 14：00～14：10 開催校代表挨拶 (自由ヶ丘会館4F)
- 14：10～15：00 会員総会 (自由ヶ丘会館4F)
- 15：00～18：00 シンポジウム (自由ヶ丘会館4F)
- 「21世紀日本の人口問題 - 少子高齢化の光と影 - 」
- 18：00～18：30 記念撮影 (自由ヶ丘会館4F)
- 18：30～20：30 懇親会 (自由ヶ丘会館3F)

第2日 2001年6月2日（土）

- 8：30～ 受付開始 (深耕館2階)
- 9：00～12：30 共通論題B (深耕館S210)
- 「九州の人口問題 - 過去、現在、未来 - 」
- テーマセッション(3)
- 「現代の人口政策：概念、正当性、評価をめぐって」 (深耕館S206)
- 自由論題報告〔第3部会〕 (深耕館S209)
- 自由論題報告〔第4部会〕 (深耕館S204)
- 12：30～13：30 昼休み
- 13：30～17：00 テーマセッション(2) (深耕館S210)
- 「人口学教育に明日はあるか：現状と課題」
- 自由論題報告〔第5部会〕 (深耕館S209)
- 自由論題報告〔第6部会〕 (深耕館S206)
- 自由論題報告〔第7部会〕 (深耕館S204)

プログラム

第1日(2001年6月1日 金曜日)

受付開始 8:30 ~ (深耕館2階)

共通論題 A 9:00 ~ 12:30 (s210 号室)

「補充移民：それは人口減少と高齢化の対策になりうるか？」

< 組織者・座長 > 河野稠果 (麗澤大学)

「報告テーマおよび報告者」

1. “補充移民”の発想の展開と含意 柳下真知子 (城西国際大学)
2. 日本における国際人口移動の実態と政策 早瀬保子 (日本貿易振興会アジア経済研究所)
3. 欧米諸国における国際人口移動の光と影 吉田良生 (朝日大学)
4. 少子・高齢化と国際人口移動の接点 大塚友美 (日本大学)

< 討論者 > 井上俊一 (日本大学)

阿藤 誠 (国立社会保障・人口問題研究所)

テーマセッション(1) 9:00 ~ 12:30 (s206 号室)

「出生力低下の形式人口学」

< 組織者・座長 > 稲葉寿 (東京大学)

「報告テーマおよび報告者」

1. 人口減少社会の親族資源 鈴木 透 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. 拡張年齢依存モデルを用いた結婚年齢が出生率に与える影響
萩原 潤 (東京大学)
3. 初婚過程のコーホート変化と出生力低下 金子隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)
4. コーホート変数による合計出生率低下の分解 廣嶋清志 (島根大学)
5. ドイツの出生力変動とその要因 原 俊彦 (北海道東海大学)

自由論題報告 [第1部会] 9:00 ~ 12:30 (s209 号室)

< 座長 > 濱 英彦 (成城大学)

1. マレーシアにおける新経済政策と人口移動 マレー系と日マレー系の比較
千年よしみ (国立社会保障・人口問題研究所)
2. 日本における生涯移動-第4回人口移動調査の結果を用いて-
井上 孝 (青山学院大学)
3. 岐阜県の人口移動理由の変化(1981年~2000年) 伊藤 薫 (岐阜聖徳学園大学)

<座長> 石川義孝 (京都大学)

4. 日本における土地形状別人口分布と人口構造 大友 篤 (日本女子大学)
笹川 正 ((株)パスコ)
角田 敏 (統計情報研究開発センター)
5. 人口と人口増加率の重格差係数 坂井貞彦 (愛知淑徳大学)
6. 国勢調査からみた 1920 年以降の地域出生力変動
- 「1960 年代以前のわが国の地域人口の研究」の予備的考察 -
高橋眞一 (神戸大学)
7. 国勢調査からみた 1920 年以降の人口分布変動
- 「1960 年代以前のわが国の地域人口の研究」の予備的考察 -
中川聡史 (神戸大学)

自由論題報告 [第 2 部会]

9:00 ~ 12:30 (s 204 号室)

<座長> 原 剛 (城西大学)

1. 人口転換理論と日本人の経験 木下太志 (愛知江南短期大学)
2. 都市蟻地獄説と人口移動 高橋美由紀 (一橋大学)
3. 人口史料からみる男性の離婚 vs. 女性の離婚 黒須里美 (麗澤大学)
<座長> 正木基文 (昭和大学)
4. A Bayesian Analysis on Historical Change of the Determinants of Unmet Need for
Contraception in Bangladesh
Syeda Shahanara Huq (総合研究大学院大学)
石黒真木夫 (統計数理研究所)
中村 隆 (統計数理研究所)
5. 意図せざる妊娠の数量分析 岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)
- <座長> 江見康一 ((財)生存科学研究所)
6. 高齢者の所得格差 小島克久 (国立社会保障・人口問題研究所)

昼休み・理事会

12:30 ~ 13:30 (理事会 : 自由ヶ丘会館 3 F)

会長講演

13:30 ~ 14:00 (自由ヶ丘会館 4 F)

開催校代表挨拶

14:00 ~ 14:10 (自由ヶ丘会館 4 F)

会員総会

14:10 ~ 15:00 (自由ヶ丘会館 4 F)

シンポジウム 15:00～18:00 (自由ヶ丘会館 4F)

「21世紀日本の人口問題 少子・高齢化の光と影」

<組織者> 津谷典子 (慶應義塾大学)

<座長> 杉野元亮 (九州共立大学)

「報告テーマおよび報告者」

1. 経済成長と労働市場 加藤久和 (国立社会保障・人口問題研究所)

2. 社会保障と世代間公平 兼清弘之 (明治大学)

3. 個人のライフサイクルと家族の変貌 高橋重郷 (国立社会保障・人口問題研究所)

4. 再編すすむ九州の都市システム - 人口推移にみる都市間成長格差

高木直人 (九州経済調査協会)

<討論者> 大淵 寛 (中央大学)

河野稔果 (麗澤大学)

記念写真

18:00～18:30 (自由ヶ丘会館 4F)

懇親会

18:30～20:30 (自由ヶ丘会館 3F)

第2日 (2001年6月2日 土曜日)

受付開始 8:30～ (深耕館 2階)

共通論題 B 9:00～12:30 (s210 号室)

「九州の人口問題 過去、現在、未来」

<組織者> 竹本泰一郎 (長崎大学)

<座長> 重松峻夫 (福岡大学)

「報告テーマおよび報告者」

1. 近世屋久島における家族と人口 溝口常俊 (名古屋大学)

2. 九州の医療費の人口学的特徴 松田晋哉 (産業医科大学)

3. 生活経営学からみた九州の人口問題 赤星礼子 (佐賀大学)

4. 産業連関分析による九州地域の産業構造と就業者動向 杉野元亮 (九州共立大学)

<討論者> 守山正樹 (福岡大学)

東 博文 (鹿屋体育大学)

テーマセッション(3)

9:00 ~ 12:30 (s206 号室)

「現代の人口政策：概念、正当性、評価をめぐって」

< 組織者・座長 > 佐藤龍三郎 (国立社会保障・人口問題研究所)

「報告テーマおよび報告者」

1. 現代の人口政策：研究の枠組みについて

佐藤龍三郎 (国立社会保障・人口問題研究所)

2. 人口政策における社会的選択と権利

野上裕生 (日本貿易振興会アジア経済研究所)

3. アフリカ(サハラ砂漠以南)の人口政策の現状と人口転換理論

大橋慶太 (モントリオール大学)

4. 日本の「少子化」問題に関する研究の動向 - 政策評価の視点から -

白石紀子 (国立社会保障・人口問題研究所)

佐藤龍三郎 (国立社会保障・人口問題研究所)

5. 少子化対策と不妊治療 - 人口政策の個への影響 -

仙波由加里 (早稲田大学)

< 討論者 > 大淵 寛 (中央大学)

自由論題報告 [第 3 部会]

9:00 ~ 12:30 (s 209 号室)

< 座長 > 古郡鞆子 (中央大学)

1. 日本の出生力転換と経済発展：第 1 次出生力転換期 (1920-40)

守泉理恵 (中央大学)

2. 低出生力の経済分析 - 戦後日本の事例研究 -

天池一枝 (中央大学)

3. 乳児の母親に注目した出生力分析

今井博之 (国立社会保障・人口問題研究所)

4. 内生的目標出生力の計量分析 - スリランカ DHS1993 の分析

松下敬一郎 (関西大学)

< 座長 > 森岡 仁 (駒沢大学)

5. 世論に見る少子化の原因認知

坂井博通 (埼玉県立大学)

6. アジア諸国における出生力の年齢パターン

ワ - ワ - ウィン (中央大学)

7. 社会経済的屬性からみた出生パターンの検討

渡邊吉利 (国際医療福祉大学)

自由論題報告 [第 4 部会]

9:00 ~ 12:30 (s 204 号室)

< 座長 > 岡崎陽一 (日本大学)

1. 高齢者の健康度と家族の介護負担

小川直宏 (日本大学)

松倉力也 (日本大学)

2. 労働力人口から見た扶養負担

辻明子 (早稲田大学)

3. 高齢者の生活を支えるのは誰なのか? - 高齢期の不確実性に対する公私の役割に関する一考察 -

菅 桂太 (慶応義塾大学)

4. 人口高齢化と保健医療福祉マンパワーの需給 今井香織 (産業医科大学)
角田禎子 (小倉北区役所保健福祉センター)
<座長> 駿河輝和 (大阪府立大学)
5. 情報化・国際化においてリーダーシップを発揮するゴールドカラーの出現
案浦崇 (松蔭女子大学)
6. インド就業人口の地域特性 西川由比子 (城西国際大学)

昼休み 12:30 ~ 13:30

テーマセッション (2) 13:30 ~ 17:00 (s 210 号室)

「人口学教育に明日はあるか：現状と課題」

<組織者> 小川直宏 (日本大学)

<座長> 廣嶋清志 (島根大学)

「報告テーマおよび報告者」

1. マスプロ式「人口分析」トレーニングとゼミ式「人口研究」論文指導の実例
和田光平 (中央大学)
2. 学生が「人口学」に期待するもの 渡辺真知子 (明海大学)
3. 高等学校における人口教育 浜野潔 (京都学園大学)
4. 米国と日本における人口学教育の比較 河野稠果 (麗澤大学)
5. 人口学教育の展開のための戦略 大友篤 (日本女子大学)
- <討論者> 嵯峨座晴夫 (早稲田大学)

自由論題報告 [第 5 部会] 13:30 ~ 17:00 (s 209 号室)

<座長> 石川晃 (国立社会保障・人口問題研究所)

1. 日本における結婚のサーチ過程について 吉田千鶴 (関東学院大学)
2. 生命表形式手法による結婚の分析 別府志海 (麗澤大学)
3. 時代と世代 - 結婚・離婚のコーホート分析 井上俊一 (日本大学)
4. 離婚に関する要因分析 安蔵伸治 (明治大学)
- <座長> 釜野さおり (国立社会保障・人口問題研究所)
5. 保育ニーズと出産意欲の要因 - 横浜市の事例 - 津谷典子 (慶應義塾大学)
6. 出産・育児期における女性正規従業員の就業継続にかかわる要因 - 一般職と総合職の比較 - 仙田幸子 (獨協大学)

自由論題報告 [第 6 部会] 13:30 ~ 17:00 (s 206 号室)

<座長> 江崎廣次 (福岡大学)

1. 感染症による死亡を考慮した死亡モデル 中澤 港 (東京大学)

2. 複数ソース不完全データのもとでのロジャースモデルによる都道府県人口推計の実現と一般化
 - 五十嵐寧史(福岡大学)
 - 斎藤参郎(福岡大学)
 - 山口直人(新潟国際情報大学)
3. ランダム・シナリオ法による日本の多地域人口推計の試み
 - 南條善治(東北学院大学)
 - 吉永一彦(福岡大学)
4. 市区町村別将来人口推計の適合度
 - 田村朋子(統計情報研究開発センター)
 - <座長>西岡八郎(国立社会保障・人口問題研究所)
5. イスラムと人口移動
 - 小島 宏(国立社会保障・人口問題研究所)
6. イスラム社会の人口都市化
 - 店田廣文(早稲田大学)
7. アラブ諸国の人口動向
 - 林玲子((株)リンツ)

自由論題報告 [第 7 部会]

13:30 ~ 17:00 (s 204 号室)

- <座長>石 南國(城西大学)
1. 国際労働移動の推計について
 - 大塚友美(日本大学)
 2. 経済発展に伴う出生率および死亡率の低下現象について
 - 林 仁史(東海大学)
 3. 出生力と労働市場の変化 - 人的資本の形態と出生力の経済モデル分析 -
 - 佐々木啓介(東洋大学)
 4. 人口成長と経済発展 - 日・台・タイ比較 -
 - 山口三十四(神戸大学)
 - <座長>赤沢昭三(東北学院大学)
 5. 聖書の視点からみた人口論 ヨベルの年と今日 -
 - 内海健寿(会津大学)
 6. ダーウィンに及ぼしたマルサスの影響とその後の発展
 - 横山利明(東邦大学)
 7. 非西欧型人口転換への途 - Van de Kaa と J.C.Caldwell -
 - 黒田俊夫(家族計画国際協力財団)

注 意 事 項

§ 参加手続き

- * 大会参加受付は、第1、2日（6月1日、2日）とも午前8:30分から開始します。
- * 参加費は3,000円（大会報告要旨集代含む）です。
当日受付でお支払いくださる事もできますが、**事前の払込みにご協力ください。**
- * 非会員で傍聴ご希望の方は受付にお申し出下さい。

§ 大会報告要旨集

- * 大会当日、受付でお渡しいたします。
- * 大会に欠席で、大会報告要旨集をご希望の方は2,500円（送料を含む）を大会事務局に現金書留でお送りください。後ほど郵送いたします。

§ 研究報告者へ

- * 自由論題の報告時間は20分、質疑応答は10分です。
- * 配布資料、掲示図表は、報告の30分前までに各会場にいる進行係に提出してください。
なお、配布資料は必要部数を事前にご用意ください。
- * 共通論題、シンポジウムの演者は、開始時刻の30分前までに受付を済ませてください。
- * OHPなどの使用の方は前もって大会事務局にお知らせください。

§ 記念写真

- * 大会第1日（6月1日）のシンポジウムのあと、18:00から写真撮影をします。
- * 写真をご希望の方は代金1,000円（送料を含む）を添え、当日受付にてお申し込みください。

§ 昼食

- * キャンパス内の自由ヶ丘会館のレストランをご利用ください。

§ 懇親会

- * 第1日（6月1日）の18:00より自由ヶ丘会館3Fにおいて開催いたします。会費は5,000円です。参加される方は別紙の**郵便振替用紙**により5月10日までに参加費とともに(¥8,000)お納めくださいますようお願い申し上げます。（当日の料理は松柏園グランドホテルのケータリングにておこないます。）
大会当日の受付もいたします。

§ 会員控室

- * 深耕館2階S207号室に茶菓子を用意いたしますのでご利用ください。